

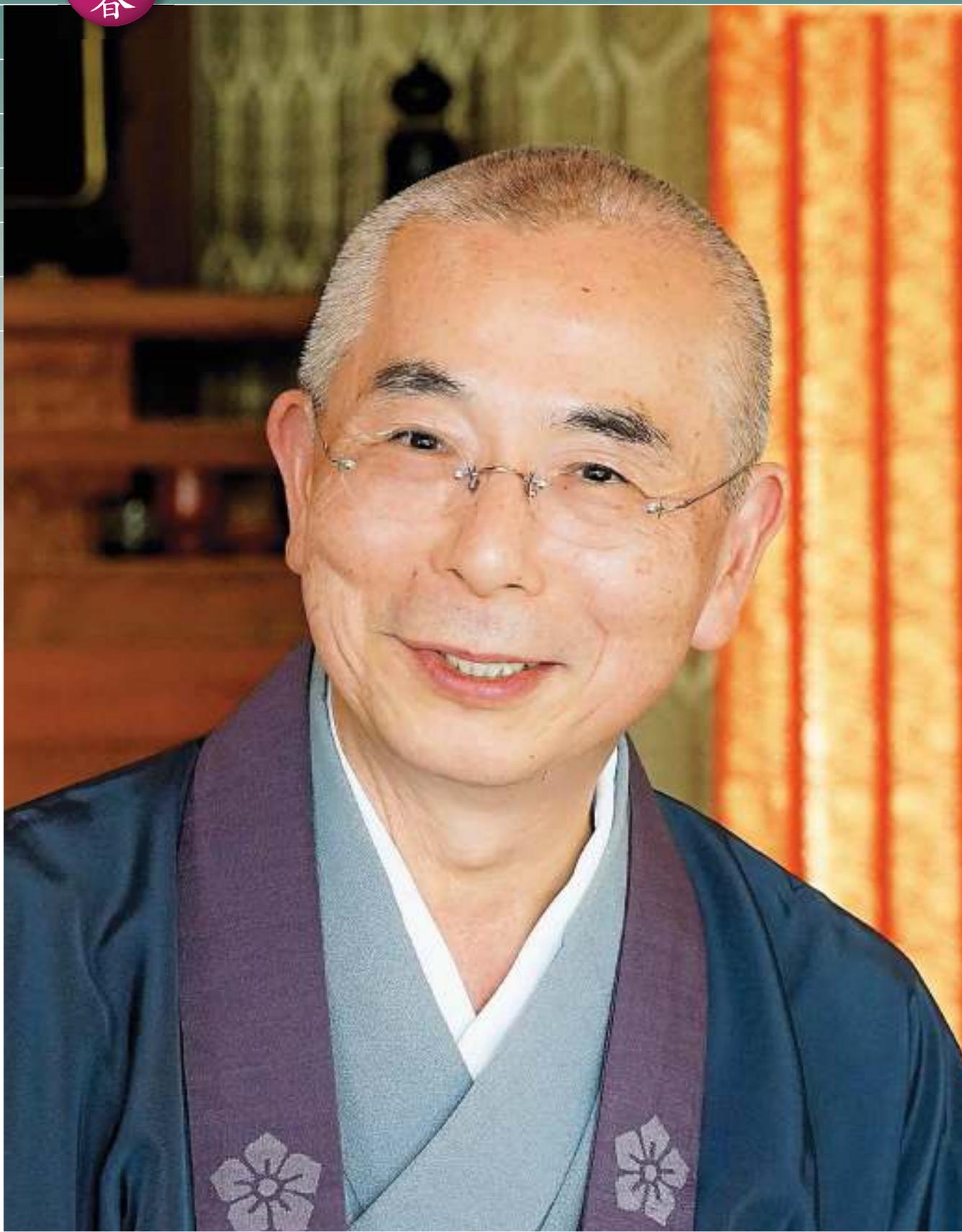
# NAKA

公益社団法人 名古屋中法人会・広報誌 [なか]

2015

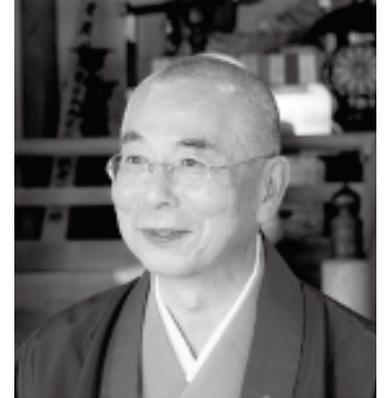
新春

VOL.157



## 2015年 新春号 目次

DIARY.....	1
新春のごあいさつ.....	2
公益社団法人 名古屋中法人会 会長 岡谷 篤一氏	
名古屋国税局 課税第二部長 栗原 克文氏	
局長インタビュー.....	4
名古屋国税局 局長 村中 健一氏	
名古屋市内9法人会合同講演会.....	8
俳優 笹野 高史氏	
《地域社会貢献事業》.....	12
《社長のやる気サポート》.....	21
お時間拝借.....	26
きよめ餅総本家 代表取締役 新谷 武彦氏	
健やかサークル.....	30
旬の食卓 金目鯛	
ものづくり愛知の至宝.....	30
松坂屋コレクション家康着用（伝） 葵紋に蝶模様胴服	
季節を楽しむ和菓子.....	31
きよめ餅	
会員募集推進運動実施中.....	32
新春カラー探訪.....	34
尾張最古刹 やすらぎの郷里 犬山寂光院	
シリーズ・この人.....	36
継鹿尾山 八葉蓮台寺 寂光院 山主 松平 實胤氏	
シリーズ・名古屋の技.....	40
PEN-LAND CAFE オーナー 高木 雅且氏	
《事業予告》.....	44
《社長のやる気サポート》.....	45
《NEWS》.....	48
《税務のお知らせ》.....	50
《新入会員の紹介》.....	63
《会員サロン》.....	64
住吉の語り部になりたい⑤	
料亭つたも 主人 深田 正雄氏	
ポーランドという謎①	
会友 藤間工業(株) 代表取締役 会長 藤間 敏雄氏	
《行事メモ》.....	68



表紙の人  
つが お さん はちようれんたいじ じわこういん  
継鹿尾山 八葉蓮台寺 寂光院

山主 松平 實胤氏

### 【プロフィール】

昭和21年7月名古屋市中区錦生まれ  
名城小分校（現御園小）・東海中・東海高卒  
昭和44年3月 大正大学仏教学部卒業  
昭和48年3月 名古屋大学大学院  
印度哲学科修了  
昭和48年5月 寂光院山主 就任

jan. — 1 —

- 6 火 第7回・総務委員会  
芳蘭亭 16:30~
- 7 水 七日正月&七草粥  
新年税務署長挨拶  
名古屋中税務署 13:30~
- 8 木 女性部会・第5回理事会  
芳蘭亭 11:00~
- 15 木 経営研究会幹事会  
しげ住吉店 18:00~
- 19 月 税務連絡協議会「税務なか」区分け作業  
名古屋中税務署会議室 14:30~
- 20 火 青年部会・第1回正副予定者会議  
事務局会議室 18:30~
- 21 水 新春記念講演会 18:00~  
『医学的見地から学ぶ最新エイジングケア』  
~食べる・歩く・眠る・を変えて若くなる~  
講師:医療法人いつき会グループ  
理事長 佐藤 正樹氏  
新年賀詞交歓会 19:30~  
女性部会・青年部会・経営研究会合同  
ローズコートホテル
- 28 金 専務理事会議  
大同生命ビル 14:00~
- 26 月 名古屋中税務連絡協議会定例会  
名古屋中税務署会議室 14:30~
- 27 火 県連・理事・委員合同賀詞交歓会  
名古屋ニューグランドホテル 16:00~  
青年部会・第1回役員予定者会議  
名古屋クレストンホテル 18:30~

feb. — 2 —

- 3 火 節分~恵方は西南西の荒子観音
- 4 水 立春  
市内9法人会合同講演会  
日本特殊陶業市民会館 13:30~  
『どうなっているの?近年の異常気象!』  
~集中豪雨・竜巻・大雪~  
講師:気象予報士 石原 良純氏
- 9 月 女性部会・初春の健康講座  
『健康寿命百歳をめざして』  
講師:特定非営利活動法人  
LET'S食の絆顧問  
五十嵐 福代氏  
なだ万 11:00~
- 11 木 建国記念の日
- 12 木 第9回・広報委員会  
事務局会議室 10:30~  
青年部会・新入会員オリエンテーション  
『加入勧奨と交流会』  
~次年度へのキックオフ~
- 13 金 決算期別研修会(1~2月期)  
昭和ビル9Fホール 13:30~  
県連・事業委員会  
大同生命ビル 12:00~
- 17 火 県連・厚生委員会  
大同生命ビル 12:00~

- 経営研究会・第3回研修会  
『浪曲一直線』  
~これが私の生きる道~  
講師:女流浪曲師 春野 恵子氏  
名古屋クレストンホテル 18:00~
- 18 水 青年部会・署長講演会  
講師:名古屋中税務署長 伊藤 時光氏  
演題:『酒と税はハードボイルドに...』  
名古屋クレストンホテル 18:30~
- 19 木 青年部会・第2回正副予定者会議  
事務局会議室 18:30~
- 20 金 第32回・調査部所管法人経営者講演会  
ウェスティンナゴヤキャッスル 15:30~
- 24 火 県連・税制委員会  
大同生命ビル 12:00~  
青年部会・第7回正副部長会議  
事務局会議室 18:30~
- 第6回・常任理事会  
昭和ビル9F会議室 14:30~
- 25 水 全法連・総務委員会  
全法連会館 11:00~  
県連・組織委員会  
大同生命ビル 12:00~
- 26 木 青年部会・第2回役員予定者会議  
名古屋クレストンホテル 18:30~
- 27 金 県連・総務委員会  
大同生命ビル 12:00~

mar. — 3 —

- 3 火 ひな祭り、国府宮はだか祭  
栄東・栄西・名城支部合同事業  
『防災講演会』  
講師:名城大学特任教授  
(株)ハイドロソフト技術  
研究所執行役員兼研究  
開発センター長  
川崎 浩司氏  
中区役所B1ホール 14:00~
- 4 水 県連・広報委員会  
大同生命ビル 12:00~
- 5 木 青年部会・第7回役員会議  
名古屋クレストンホテル 18:00~  
第5回厚生委員会・福利厚生制度推進協議会  
事務局会議室 10:30~
- 6 金 第69回・東海法人会連合大会岐阜大会  
岐阜グランドホテル 13:30~
- 9 月 第3回・税制委員会  
事務局会議室 10:30~
- 10 火 専務理事会議  
大同生命ビル 14:00~  
青年部会・第3回正副予定者会議  
事務局会議室 18:30~
- 12 木 女性部会・第6回理事会  
事務局会議室 10:30~
- 13 金 女連協・常任理事会  
大同生命ビル 12:00~
- 17 火 第7回・理事会  
昭和ビル9Fホール 15:30~
- 19 木 青年部会・第3回役員予定者会議  
名古屋クレストンホテル 18:30~
- 20 金 東海青連協・常任理事会  
大同生命ビル2F 13:30~
- 24 火 第7回・常任理事会  
昭和ビル9F会議室 14:30~

apr. — 4 —

- 2 木~3 金 昭和ビル9Fホール 10:00~16:30  
新入社員研修会  
講師:森 眞江氏  
社会人の租税教室  
名古屋中税務署・広報広聴官
- 6 月~7 火 昭和ビル9Fホール 10:00~16:30  
新入社員研修会  
講師:大原 有希氏  
社会人の租税教室  
名古屋中税務署・広報広聴官
- 9 木 経営研究会総会  
名古屋クレストンホテル 18:00~
- 14 火 第8回・理事会  
昭和ビル9Fホール 15:30~
- 15 水 青年部会・第35年度総会、第1回役員会議  
名古屋クレストンホテル 18:30~  
県連・総務委員会  
大同生命ビル 13:30~
- 16 木 第10回・法人会全国女性フォーラム  
福岡大会  
ヒルトン福岡 14:00~  
女性部会・第32回通常総会  
名古屋東急ホテル 14:30~  
講師:フルート奏者 前木 真子氏  
県連・青連協定時総会  
ホテルキャッスルプラザ 16:00~
- 21 火 県連・女連協定時総会  
ホテルキャッスルプラザ 11:00~
- 23 木 県連・正副会長会議  
県連・第7回理事会  
名鉄グランドホテル 12:00~  
青年部会・第2回役員会議  
名古屋クレストンホテル 18:30~
- 24 金 決算期別研修会(3月)  
昭和ビル9Fホール 13:30~
- 29 水 昭和の日

may — 5 —

- 14 木 女性部会・第2回理事会  
事務局会議室 10:30~
- 21 木 決算期別研修会(4~6月)  
昭和ビル9Fホール 13:30~
- 26 火 第4回・通常総会  
記念講演会  
講師:歴史経済作家  
渋井 真帆氏  
名古屋東急ホテル 16:00~



公益社団法人名古屋中法人会 会長

## 岡谷 篤一



平成27年

### 新春のごあいさつ

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

会員の皆様には、日頃から法人会の活動に対しまして深いご理解と温かいご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年の世界経済は米国の拡大に牽引され緩やかな拡大が続きましたが、日本経済も引き続き回復基調にあります。しかし、4月の消費税引上げ後の個人消費及び設備投資の停滞等により内需の持ち直しは弱く、輸出も企業の海外生産シフトにより伸び悩みました。このような環境の中、当地域は世界でも競争力のある「ものづくり」の中核圏域であり、リニア新幹線、航空宇宙産業、燃料電池車そして医療分野の技術革新により新産業への取組みがなされ、我が国成長の原動力となることが期待されています。

名古屋中法人会は公益社団法人として、社会貢献事業、租税教育、税務研修会等を進め、3月には東海法人連合会静岡大会において公益社団法人としての名古屋中法人会の活動状況を「地域とともに歩む法人会 ～次世代につなぐ幹を育てよう～」と題して発表し、6月の税務研修会では「平成26年度の税制改正の実務ポイント」の研修を行い、500名を越す受講者が出席致しました。10月の「ニコニコランド2014」は残念ながら台風19号の影響で中止となりましたが、11月には、「TAX杯ミニサッカー大会」を主催し、350名を越す選手が参加して好評を博しました。

本年も、保育園・幼稚園や社会福祉施設へのクラウンの派遣、学童ミニサッカー大会、市民参加のフェスティバル「ニコニコランド2015」の開催、学校や職場での「笑顔であいさつ運動」の推進などを行い地域社会貢献に努めていくとともに、よき経営者を目指す団体として、税務研修会等を通じて会員の積極的な自己啓発を支援し、納税意識の高揚と企業経営及び社会の健全な発展に努めて参ります。

どうか、皆様には今後とも法人会の活動に倍旧のご理解、ご支援をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

最後になりますが会員の皆様のご健勝と会員各社のご発展、ご繁栄を心から祈念するとともに、関係ご当局の変わらぬご指導を賜りますようお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



名古屋国税局 課税第二部長

## 栗原 克文

平成27年の年頭に当たり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

公益社団法人名古屋中法人会会員の皆様には、日頃から税務行政につきまして格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の管内の経済情勢を振り返りますと、輸出が堅調に推移していることや設備投資の増加から景気は回復基調が続いております。

また、経済以外の面に目を向けますと、青色LEDの発明に関わった3人の方々に対してノーベル物理学賞が授与されましたが、そのうちの2人は管内にゆかりのある方々であり、まさに当地域の底力を垣間見た大変喜ばしいニュースでした。

このような中で迎える新しい年が、会員企業の皆様にとって希望の多い充実した年となりますことを祈念いたしますとともに、貴法人会が引き続き魅力ある事業活動を展開され、会員企業と地域社会の発展に一層の貢献をされますことを御期待申し上げます。

ところで、国民の利便性の向上や行政の効率化に資するものとして導入される社会保障・税番号制度について、本年10月から個人番号及び法人番号が通知され、平成28年1月から順次、国税分野で個人番号及び法人番号の利用が開始されることとされております。

国税当局といたしましては、平成28年1月の個人番号及び法人番号の利用開始に向けて、関係民間団体及び本人確認事務を実施することとなる法定調書提出義務者の関係業界団体に対して、早期に社会保障・税番号制度の概要及び国税分野における番号利用について周知を国税庁ホームページなどで行っているところです。

誠実な納税者の団体である法人会の皆様におかれましても、社会保障・税番号制度について御理解いただき、税務行政のよき理解者として引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

さて、最近の税務行政を取り巻く環境は、経済のグローバル化、ICT化、事務効率化の要請などにより大きく変化しております。

これらの変化に対して、国税当局といたしましては、調査必要度の高い分野に事務量を重点的に投下するほか、実地調査以外の書面照会や説明会なども組み合わせた多様な手法により、納税者の皆様が自発的に納税義務を履行していただけるよう税務コンプライアンスの向上に取り組んでいるところであります。

貴法人会におかれましても、各企業の内部統制面や会計経理面の質的向上に向けた自主的な取組を促すことを目的として、「自主点検チェックシート」及び「自主点検ガイドブック」を作成し、これを会員企業のみならず一般企業にも配布する取組を実施しております。

この取組は、納税者全体の税務コンプライアンスの維持・向上に資するものであり、当局としましても後押ししていくこととしておりますので、積極的な取組をよろしく願いいたします。

また、e-Taxにつきましては、納税者の皆様の申告・納税の利便性の向上に寄与するとともに、税務行政の効率化にも繋がることから、国税当局においては、昨年9月18日に決定されたオンライン手続の利用向上に向けた「財務省改善取組計画」に基づき、e-Taxの一層の普及及び定着に向けて取組を実施しているところです。

貴法人会におかれましては、かねてからe-Taxの普及・定着に多大な御尽力をいただいております。厚く御礼を申し上げますとともに、引き続き、御理解と御協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

最後になりますが、公益社団法人名古屋中法人会の更なる御発展と、会員の皆様の御健勝並びに事業のますますの御繁栄を祈念いたしまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。



# 今の人生を楽しむ

名古屋国税局 局長

村中 健一氏

## 局長インタビュー

取材日時／平成26年10月22日(水) 13時5分～14時  
取材場所／名古屋国税局 局長室

### ■プロフィール

昭和34年2月生まれ（岡山県）  
昭和57年4月 大蔵省入省（銀行局 総務課）  
60年7月 名古屋国税局 調査査察部  
調査第二部門 国税調査官  
62年7月 小千谷税務署長  
平成2年7月 大蔵省 銀行局 特別金融課 課長補佐  
6年7月 大蔵省 銀行局 中小金融課 課長補佐  
9年5月 外務省 欧州連合日本政府代表部 一等書記官  
12年10月 東京税関 成田税関支署長  
15年7月 宮内庁 長官官房 主計課長  
17年7月 国税庁 課税部 法人課税 課長  
18年7月 預金保険機構 金融再生部 審議役  
20年7月 仙台国税局長  
22年7月 独立行政法人 造幣局 東京支局長  
23年6月 中国財務局長  
24年8月 総務省 大臣官房 審議官（公営企業担当）  
26年7月 現職



## 大変に忙しく重要な年、十全の準備で課題に取り組む

——新春を迎えられて、税務行政の第一線に立たれた現在の抱負をお聞かせください。

いま我が国は人口減少時代に入り、近年は個人の申告件数も減少に転じ、26年度には消費税が最大の歳入税目になりました。円安になりましても輸出が伸びない理由の一つは、中堅企業も含め多くの企業が、製造拠点を海外にしまったためと言われています。

経済取引の国際化・ICT化は一段と進み、税務行政を取り巻く環境はずいぶん変わってきており、個人的には税務行政は大きな転換期を迎えているのではないかと感じます。

そういうなかで第一線の長として、当面の取り組みだけでなく、中長期の視点をもって税務行政を見、在り方を考え、中央に伝えていきたいと考えています。

そうしたなかで今年の大きな課題は3つあると思います。

### ①消費税への対応

税率8%への引き上げに伴う対応が本格化しますので、申告への対応は丁寧にし、滞納の未然防止と、個別事情に配慮しつつ確実な収納確保に努める必要があると考えています。

### ②相続税課税ベース拡大への対応

見直し後の相続税の基礎控除額及び税率が、本年1月からの相続・遺贈に適用されます。課税とならない方でも相続開始後に小規模宅地等の特例の適用を受けたり、教育資金の贈与制度を利用される場合は申告書の提出が必要となり、相談・申告件数が増えると思います。制度の広報に努め、効率的な相談体制を確率していく必要があります。

### ③社会保障・税番号制度への対応

予定では平成28年1月から活用開始を目指しています。税務当局としては番号制度導入に対応したシステムの開発や、導入にあたって大切な準備作業の年となります。職員の研修とともに皆様への周知広報を行い、十全の準備をし

なければならず、今年は大変忙しく重要な年になると思っています。

——名古屋での勤務は28年振り2回目とお聞きしていますが、当時と比べて名古屋の印象はいかがですか。

(昭和60年から61年にかけて)名古屋での勤務はわずか1年でしたので、それほど東海地方の事情に通じたわけはありませんが、都市高速、地下鉄・リニア、国際空港、高層ビル等、都市としての基盤インフラが整備されたと思います。

名古屋めし、フィギュアスケート、コスプレといった文化面でも全国的に発信し、三大都市圏という名称に相応しい大都市になったという印象があります。

——名古屋国税局の雰囲気はいかがですか。

国税の職場は仕事の専門性が高く、職員の士気も高く、規律正しい組織です。今も朝の挨拶励行状況等を見るとそう感じます。名古屋局はトヨタを始めとした世界的な大企業の本社を抱えるなど、都市と地方の両方の側面を持つことが特徴で、昔から名古屋局は、庁が何か新しいことをやろうとする場合に、最初に試行に取り組んで来た局とされています。

気になる点は、在住者の地元志向が強まり、名古屋を離れることに抵抗感を感じる方が増えているという話も聞きます。地域に閉じこもらず他の地域でも研鑽を積んで、全国の税務行政をリードする人材が多く出てもらいたいと思います。

## 中学・高校は自転車通学12キロ

——岡山県のご出身とお聞きしました。

生まれて高校卒業まで岡山市に在住しました。田舎でしたから中学・高校は田圃の中の道を毎日12キロ自転車通学したことが印象深いです。高校2年の途中でバイク通学が認められ楽になったのですが、太りました(笑)。

岡山は温暖な気候で、瀬戸内の魚貝(鯛・さわら・か



き)や果物(マスカット・桃)が美味しいとされていますが、それらは一般的な高級品であり、普通のサラリーマン家庭である我が家では、それらを楽しむ機会はあまりなかったように思います。小学生の頃は、父親と近くの川にハゼやカレイを釣りに行って、それを家で料理して食べたことや、庭にイチジクの木があり、その実をとって食べていたことなどを思い出します。

—どのような学生生活でしたか。

周りにスーパー、ゲームセンターなど何もないところでしたから健全な毎日で、田舎の純朴な普通の学生でした。小学4年から高校1年まで剣道をやっていました(二段保有)。中学も高校も特段勉強が良くできたわけではなく、特に答えが一つの数学は味気なくて嫌いでした。

大学は、テレビドラマを観て弁護士がいいと思って法学部を選びましたけれど、勉強もせず何となく過ごしてしまった学生時代でした。クラブ活動やバイト、旅行など、そのときにしかできないことに打ち込むべきであったと反省しています。

—公務員試験は難しいです。

そのまま就職するのも釈然としなくて就職浪人をしました。弁護士を目指すなら司法試験を受けなければいけません、自分には長期にわたり根をつめた勉強をするのは無理とあきらめ、公務員試験なら何とかかなりそうだと思い1年留年し受験、国家公務員試験に合格しました。

—旧大蔵省に入られたきっかけは何でしたか。

「なりゆき」です。私の卒業した学部からは中央省庁に就職する人は極めて少なく、各省庁の仕事についても明確なイメージはありませんでした。一次試験合格後に官庁訪問をして、たまたま大蔵省に採用されたということです。当時の大蔵大臣は渡辺美智雄さんで、いろいろな大学から採用するようにとの指示で、私は大阪大学卒業ですが大蔵省で採用されたのは初めてだったと思います。

後悔はしていませんが、今もう一度選べるとなれば、多分違った道を選ぶと思います。なぜなら、自分で自分の

キャリアパスを選べないため専門能力が身につかず、自分が成長したという実感がなかなか持てないと共に、人生設計も難しいですから。

## 行政の大きな転換期を経験

—いろいろな要職に就かれていますが、印象に残っていることをお聞かせください。

ひとつは入省して2年目(昭和58年)、サラ金が社会問題化していき、新たに「貸金業規制法」が議員立法で作られ、サラ金等の貸金業者に「登録制」が導入されるとともに、様々な規制が導入されました。その施行にあたって政省令や通達を作ったりする仕事に従事しましたが、全く新規の法制度ということで、大蔵省にも精通者はおらず、いろいろな方にお伺いはしましたが、期限も短くて、今にして思えば冷や汗ものでした。

もうひとつは私の価値観に大きな影響を与えた出来事があります。平成バブルが弾けたときに金融危機がありました。それまで金融機関の監督行政は、「金融業の保護・育成」が主たる目的で、銀行・証券会社と行政当局者との関係は密接でしたが、金融危機以降ガラリと変わり、行政の主たる目的も「預金者・投資家の保護」に方向転換、それまでの「産業やサービスを提供する側」から、「サービスを受ける側」をターゲットに仕事をするようになったのです。業者との関係も大きく変わり、法律に基づく行政(法治主義)が徹されるようになりました。

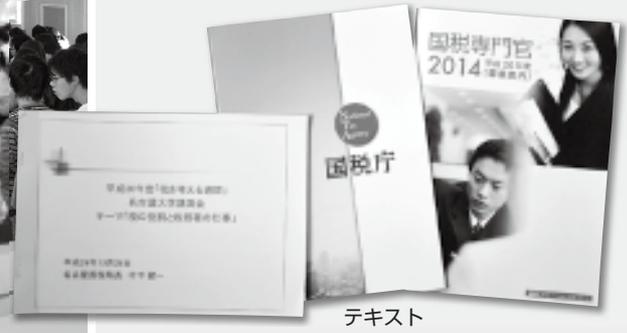
行政がすべてを決めるのではなく、「マーケットで弊害が生じたときの最低限の規制をする」というように、行政の目的や手法や在り方が、ある時期を境に大きく変わったことを経験したことは極めて印象深いことでした。

## 海外赴任で経済格差や中東の緊張感を経験

—平成9年から外務省の欧州連合日本政府代表部一等書



中日新聞に掲載された名古屋大学での局長講演／平成26年10月29日(水)



記官としてベルギーに赴任されました。

3年いました。当時、EUは通貨統合や東方拡大の動きがあり、将来に対する希望がある一方、日本は金融危機で、相手方から「日本は大丈夫か」と言われ将来が危ぶまれる状況で対物的でした。それでも西欧に買い物等に訪れる日本人観光客は多く、日本の存在感は今よりも大きかったと思います。

プライベートでは、ブリュッセルは地理的に便利で、パリにもロンドンにも車で行けましたし、いろいろな国を訪れることができたことは貴重な経験でした。

移民の多さと都市部の治安の悪さや、キリスト教圏の生活の不便さは住んでみないとわからないこともありました。他方で、西欧諸国と旧共産圏諸国やアラブ諸国との経済格差や、イスラエル等中東の緊張感は忘れ難い経験でした。——個人的なことですが、趣味とか健康法をお聞かせください。

健康のためにアルコールは控えるようにして、朝とか休日には歩くように心掛けています。

趣味は、これまでの人生で継続して研鑽を積んできていないため、これといったものはありません。自身でも自分のことを面白くない人間だと思います。

メンタル面では、これまで「将来に向けて今を頑張らなければならない」という発想が少し強すぎたように思います。アリとキリギリスの童話がありますが、実際は余暇を楽しんでいる人の方が仕事もできると実感するこの頃で、現在は発想を切り替えて、今の人生を楽しむようにしたいと思っています。

## 加入率40%、それは4割もの方が社会貢献していること

——e-Taxの今後の方向性などをお聞かせください。

名古屋中法人会には、会員のe-Tax利用促進に熱心に取り組んでいただき、昨年度は局長感謝状を贈呈させていた

だいたところで、改めてお礼申し上げます。

28年度に向けた新たな目標が設定されました。しかし来年度に導入が予定されている社会保険・税番号との関係もありますので、当面は税理士による代理送信の拡大を中心に働きかけを行い、個人については国税庁HPの申告書作成コーナーを使ったICT申告を推進しますと、将来、公的個人認証手段等の環境が整えば、円滑にe-Taxに移行していただける予備軍になると考えています。

——これからの公益事業活動の在り方など、当会へのご助言をお願いします。

税務関係団体の組織率の低下についてですが、全国的には貴法人会は公益社団法人ですので、加入率40%つまり4割もの方が社会全般の利益のために貢献していただいているということで、逆にすごいことだと思います。いま人の繋がりが薄れているなかでの4割ですから、これは皆様方のご努力の表れだと思います。

今後、魅力的な会であるために、税だけではなく、会員の皆様のニーズに沿って活動の幅を広げていただくことと、会員の方以外にも参加できる活動をして新たな会員獲得していただくことがポイントだと思います。それについては、貴法人会はこれまで様々な活動をされておられますから、頼もしい限りです。

税の枠を越えた活動を企画・実施される際に、関係する機関や団体との繋ぎ役など、当局としてもできることがあると思われしますので、遠慮なくご相談いただきたいと思います。

——よろしく願いいたします。異業種交流の場として友人も多くできたとの声も多く聞きます。これからも社会の利益のために貢献できるような活動をしていきたいと思えます。



# 待機晩成

日本一の脇役が語る人生の美学

俳優

笹野高史氏

## 造り酒屋“笹野のぼん”

お蔭様さまで最近忙しく、有り難いことでございます。若い頃は、いい仕事来ないか、大きな役来ないか、待っていました。60歳近くになって、いま仕事のピークでございます。若い頃忙しければ良かったのですが、年とってから忙しくなったので、体力的に追いつかず、あちこち傷だらけでございます。

私は来る仕事は断らないのが主義でございます、どこへでも馳せ参じます。度々こちらにも寄せていただきますが、私は味噌煮込みうどんが好物で、あちこち食べ歩き回りました。美味しいですね。1カ月食べ続けても飽きません。

生まれは兵庫県淡路島です。江戸時代からの造り酒屋の男兄弟4人の末っ子です。私が産まれたときは景気が良くて、“笹野のぼん”と言われて育ちました。

いま66歳です。私が年齢を言いますと「オオ～ッ！（見た目より若いじゃないか）」と声があがります。私は高校時代からずっと年上に見られていまして、いまだに年上に見られて「歳のわりに元気だねえ」と言われます。

私が3歳のときに父親が結核で死にました。その後すぐに看病していた母も結核になり、1年ほど療養していました。その間、母の実家に預けられました。お祖母ちゃんは着物をキリッと着た人で、「私（祖母）が預かっている間にだらしのない子どもにしたらいけない」と厳しくしたのでしょうか。よく怒られて泣いていました。慰めてくれたのは母親の兄のお嫁さんでした。優しい伯母ちゃんで、母親のように慕って



日本一の脇役が語る人生の美学  
講師 俳優 笹野高史氏



いました。

ある日、玄関先に母親のシルエット。「高ちゃん、お母さん迎えに来たよ」。知らないオバちゃんに行くのはイヤだと困らせたそうです。「では3人で帰ろう」と伯母ちゃんと母と3人で造り酒屋に帰りました。お菓子を食べて、ふと気が付くと伯母ちゃんがいなくて。「伯母ちゃん、待って!! 僕も行く〜」とバスを追っかけます。母親に引き留められるのですが、ドラマのようなシーンでした。

## 中学生のとき映画俳優になると決心

母親は酒屋の女社長になるのはイヤだと、別に家を買って家族で暮らし始めましたが、小学5年生のとき母親も死んでしまいました。

小学5年生で両親がいなくなった私は、家庭の教育がなされていなくて、どこか欠陥があると思います。ですから未だにバカなことばかりやっているのをごさいます。

兄弟4人、造り酒屋の実家に戻りました。ある日、郵便局長をやっている叔父が怒鳴り込んできました。「高史、こっちへ来い!! アホか、これは切手ではなくて収入印紙や。親がおらんということは、こういうことか、情けない!!」。切手の入った棚に似たようなものがあったので切手と思って収入印紙を貼って出したのです。

中学生になると、大人になったらどんな職業に就くか話題になります。何になろうか模索しているとき、お母ちゃんとよく映画に行ったことを思い出しました。悲しい映画を食

入るように真剣に観ていた母親のシルエットが思い浮かびます。母親が好きだった映画は面白かったです。スクリーンに写っているのは映画俳優、よし! 俺が大きくなったら映画俳優になろうと志しました。

しかし家に帰りお風呂場の鏡を見ましたら、ニキビだらけでじゃがいもみたいな顔。週刊誌には二枚目ばかり紹介されています。俺みたいな奴は映画俳優にはなれそうもないなと挫けそうになりました。

その頃、彗星のようにテレビに出てきた人気者が渥美清さんです。チリチリ頭に四角い顔、細い目。どんどん人気が出て主演もされるようになって、こういう人でも俳優という仕事ができるのなら、俺もいけると仄かな希望を持たせてくれたのです。

ある日、少年雑誌の巻末に通信販売の本『映画俳優になる方法』がありました。切手で代金を送りましたら小包が届きました。家人には見つからないようにして部屋で開けましたら、書いてあるのは、アナウンサーや俳優になろうという方が訓練のために練習する早口言葉や外郎売りという歌舞伎18番の台詞でした。ガッカリして引き出しの奥に入れました。ある日、学校から帰りましたら兄から、その本を見せられ「これは何や。アホ! ボケ! カス! もっと真面なことを考えろ」と言われました。兄弟ですから言うことが残酷です。それからは映画俳優になると言う人様に笑われるのだという知恵がつかまりました。映画俳優になりたい気持ちは種火のようにありましたがポッケに入れ、人には一切喋りませんでした。



## 東京の大学に入学して俳優の道まっしぐら

東京の大学に行けば俳優の勉強ができると思い、日本大学芸術学部映画学科に入学、大学の演劇サークルに入ったのが運の尽き、将来が決まったようなものです。それからプロの劇団「自由劇場」に入出入りするようになります。柄本明さん、佐藤B作さんは同い年で一緒に芝居をしていましたが、早いうちに柄本さんもB作さんも劇団を辞めて、自分の劇団を立ち上げられました。

当時、渥美清さんの『男はつらいよ』シリーズは大人気で、その映画に出ることが俳優として一流である証しになっていました。劇団を出たB作さんがまず『男はつらいよ』に出たのです。悔しかったです。次に柄本さん。でも彼らが出演したことで、「そうか、俺にもチャンスがくるかも知れない」と希望をもっていました。

私が在籍していた劇団でヒットした芝居が『上海バンスキング』です。『男はつらいよ』のプロデューサーさんが、その芝居に出ていた私を見て出演依頼してくださったのです。待ってました！しかし待てど暮らせど台本が届かない。痺れをきらして電話をしたら、「もう少しお待ちください。監督は知らない俳優を使いたがらないのです」。

その頃、舞台『キスマイメイト』というミュージカルの仕事がきました。主演は倍賞千恵子さんです。倍賞さんと言えば寅次郎の妹・さくらさん役。きっと山田洋次監督はこの舞台を観に来られるに違いない。僕のことを舞台上で観てもらえたら知らない俳優とは言わせないと思いました。役は殺し屋A。1カ月練習、1カ月の舞台です。必然的に倍賞さんとも親しくなります。倍賞さんに「山田洋次監督は倍賞さんのリサイタルや舞台を観に来られますか」と聞いたら、一度も来たことはないと言われガッカリしましたが、楽しい舞台でした。でもある日、突然山田洋次監督が観に来られたのです。それで『男はつらいよ』36作目の出演が決まりました。現場では渥美さん、関敬六さんが楽しそうにお話をされています。

す。夢のようでした。ですから倍賞さんには足を向けて寝られません。

## 「ワンシーン役者の笹野でございます」

それから気に入っていただけたのか山田監督に使っていただいています。ずっとワンシーンですが、いろいろな役をやらせていただきました。

撮影現場で渥美さんと楽しくお話しをしているとスタッフの方が呼びに来ます。「そろそろ出番です」。ワンシーンですから1時間ほどで終わります。渥美さんに「笹野もう終わりましたので、次の電車でもう帰ります」とご挨拶すると、「え、もう帰るの？ いいねえ、笹野ちゃんみたいにスッと現場に来て、オイシイ場面をサッとやって帰っていく。俺もそうなりたかった」

帰りの電車の中で、なんで渥美さんはあんなことをおっしゃったのだろうと考えました。そうか！「たくさん台詞をやりたいだろうけれど、我慢して、くさらないでやっていたら、きっといい芽が出るからね」という励ましの言葉だと気が付いて電車の中でさめざめと泣きました。それから、よし！俺は、いろいろな役を喜々としてやるワンシーン役者になろうと、自ら「私ワンシーン役者の笹野でございます」と言い触らしました。

俳優の報酬は「台本1本幾ら」です。大きい役がつきますと1週間とか10日、または1カ月かかったりしますが、私はワンシーン役者ですから撮影は1日で終わります。釣りバカ日誌でも2日ほどです。私は1カ月20本、30本やっていました。ワンシーン役者は楽しかったです。家内も、私ที่บ้านに居る時間もあって喜んでいましたし、生活は成り立っていました。

渥美さんが亡くなってから、山田監督は藤沢周平さんの時代劇3部作『たそがれ清兵衛』『隠し剣 鬼の爪』『武士の一分』をおつくりになりました。『武士の一分』の台本が届いたとき、最初から名前が出ています。驚きました。チャン



ス到来！ 17歳年下の可愛い嫁に、「こんな大きな役が来たよ。頑張るぞ〜」。撮影の初日から頑張りました。公開したら大入りで、映画は6つも賞をいただきました（第30回日本アカデミー賞）。

## もう少し早く死んでください

ワンシーン役者と名乗っていましたが、「賞（最優秀助演男優賞）をおもらいになった笹野さんにこんな小さい役は申し訳ない」と役はどんどん大きくなります。そうすると出演本数が減ります。

大河ドラマ『天地人』で秀吉の役をいただきました。秀吉は私に似ている、秀吉の役は俺にしかできないと思っていましたので嬉しかったです。半年は出演していただきますと言われました。でも皆様ご存じのようにNHKの報酬はお安い！ 妻に頭を下げて、生活費を半分に切り詰めてもらいました。

勉強して秀吉役に挑みましたが、最初は信長（吉川晃司さん）より老けているのはおかしいと評判が悪かったです。信長の死後だんだん良くなりまして、「あと1カ月長生きしてもらおうことになりました」。いやいや、早く死なしてください（笑）。

秀吉の臨終の場面は嬉しゅうございました。秀吉の奥方役は憧れの“緋牡丹お竜”富司純子さん。側室の淀君役は深田恭子さん。足元では石田三成役の小栗旬さん。豪華キャスティングに見守られて死のうとしていのです。嬉しくて、なかなか死なないので、監督に「もう少し早く死んでください」。もったいなくて、そんな早く死ねない、そんな思い出があります。

役が大きくなりますのは役者として嬉しいことです。『おくりびと』は第81回アカデミー賞外国語映画賞をいただきました。夢にまで見た本場アメリカのオスカー賞を持って写した写真は宝物になっています。

昨日『ふしぎな岬の物語』のプレミア試写会に出て、ご挨拶させてもらいました。温かい気持ちになるいい映画です。モントリオール世界映画祭ではダブル受賞（審査員特別賞グランプリ・エキュメニカル審査員賞）いたしました。

私が主演していますマイナーな映画『グレイトフルデッド』は東京一館のみの上映です。少し怖い映画です。

## カッコ良かった“日本の宝”渥美清さん

渥美清さん、山田洋次さん、中村勘三郎さん、津川雅彦さん、いろいろな方に鼻負にさせていただきました。僕ひとりではこんなところまで来られなかったと思います。

渥美清さんはカッコいいです。『男はつらいよ』が縁で柄本ちゃんと私の3人で、よく食事に行きました。それは私の自慢のひとつです。外国のお芝居やサーカス、新宿のおカマショーも観に行ったことがあります。帰りには3人で食事をするのですが、浅草の昔の話を聞いたり、若い頃の話を聞いたり、あの通りの話術の方で面白かったです。もちろん渥美清さんが御馳走してくれるのですが、渥美清さんが財布を出して払っているのを一度も見たことがありません。僕たちが、気が付かない間に、支払いを済ませていらっしやる。「では今日はお開きにしましょう」と言うスツとレジの前を通過して帰られる。見事でした。「渥美さん、いまタクシー止めますから」「いいの、いいの、じゃあね」と、僕たちに気を遣わせないように、“日本の宝”である渥美さんは人込みのなかにスツと消えていくのです。本当にカッコ良かったです。

年をとるのも悪くないですね。面白いです。いろいろな経験ができます。規則正しく良い人間として、若者に範を垂れるような年寄りになりましょう。皆様もお元気で過ごしてください。

※この記事は平成26年9月17日(水)の講演を要約したものです。  
文責：公益社団法人 名古屋中法人会

# なごや“ヤングジャズ♪フェスティバル2014” 次世代につなげる幹を育てよう!!

日時／平成26年9月23日(火・祝) 14:00~15:30 会場／中電ホール 出演／Free Hills Jazz Orchestra 来場者／302名 会員12名・一般290名



出演者紹介 村瀬 正樹氏



主催者あいさつ  
女性部会部会長 加藤 正子さん



## 素敵な演奏ありがとう！

「なごや“ヤングジャズ”フェスティバル”  
定期演奏会に決定しました。  
次回もお楽しみに。



### ■ Free Hills Jazz Orchestra

東海地方では唯一、学校に所属しないビッグバンド。2001年7月、10数名で結成。現在では40校70名を超える。東京ディズニーランド他、全国各地の演奏会やイベントで高い評価を得る。

2013年、高校生バンドが「国際ジュニア ジャズフェスティバル」で日本一に輝き、同年、神戸の「ジャパンスチューデント ジャズフェスティバル」では中学生の部で、念願の日本一を獲得した。

練習会場／名古屋市千種区 自由ヶ丘会館

練習日／毎週土曜日 夜

ホームページ／<http://www.fhjo.net/>

### 笑顔と手拍子

祝日のさわやかな午後、名古屋とその近郊の青少年で構成するフリーヒルズジャズオーケストラの演奏会を開催しました。

ほぼ満席の観客は、彼らの巧みな演奏と熱気に包まれ、笑顔と手拍子で楽しく過ごしました。

青少年たちの前向きで、礼儀正しい態度、そして何よりも、演奏の素晴らしさに接し、私たちもいっぱいエネルギーをいただき、とても充実した一日となりました。

report／広報委員 須田 晶子